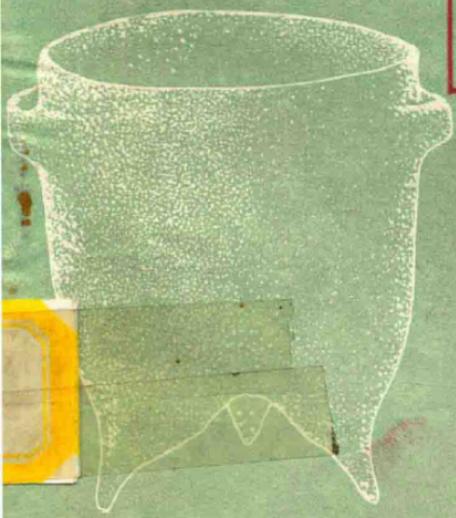


吉林市郊
区文物志



吉林市郊区文物志

吉林省文物志编修委员会编

一九八三年十一月

吉林市郊区文物志
(内部资料)

编辑出版 吉林省文物志编修委员会
印 刷 吉 林 市 印 刷 厂
出版时间 一九八四年十月

每册工本费：2.00元

封面设计：刘宣堂

前　　言

《吉林市郊区文物志》是在吉林省文物志编修委员会统一部署下编写的。编纂的宗旨是：在历史唯物主义原则指导下，以生动、准确、鲜明的文字和图表，如实地记述本区范围内地上、地下的文物古迹和革命史迹，力求思想性、科学性和资料性的统一，从而为两个文明建设服务。

吉林市郊区从新石器时代起就有人类劳动生息，此后历经青铜时代、汉代、高句丽、渤海、辽、金、元、明、清各代，都有文化遗存保留下来，近现代革命史迹亦有存留。从数量看，其中尤以青铜时代的西团山文化分布最为密集，无论从一般遗物点，还是省、市级重点文物保护单位，郊区都占吉林地区的二分之一以上。这些众多的古代文化遗存，是我们祖先勤劳、智慧的结晶，是各兄弟民族共同开发吉林地区的历史见证，它从一个侧面反映了吉林地区的历史进程。

为了科学地把这些宝贵的祖国文化遗产记录下来，编写一部具有地方特点的吉林市郊区文物志十分必要。我们首先从一九八三年五月四日起开展了一次全面的文物普查和复查工作，在历时两个月的田野调查中，共复查和新发现古遗址 77 处，古城址 8 处，古墓葬 10 处，古窑址 1 处，碑刻 8 处。采集考古品五百余件，征集文物 82 件，绘制器物卡片 500 份。此外还调查了革命战迹地 5 处。为编写《吉林市郊区文物志》奠定了一个比较坚实的基础。

编写文物志是一项涉及许多部门、许多学科的工作，为了将保存在有关单位的资料搜集齐全，我们在编写之前还查阅了大量的中外文献资料，掌握了历次调查和发掘的成果，并且把收藏在各地文博部门的有关郊区的文物进行了文字、照相、绘图记录，然

后确定体例，拟定提纲，分工负责，开始编写。

本书编写过程中，得到了中国社会科学院考古研究所、中国历史博物馆、辽宁省博物馆、吉林省文物考古研究所、吉林省博物馆、吉林大学、东北师范大学、吉林省图书馆、吉林市博物馆、吉林市图书馆、吉林市郊区档案局、吉林市郊区地名办以及中国社会科学院考古研究所研究员佟柱臣先生的热情帮助，在此一并致谢。

本书编写组共十位同志：

王德江（吉林市郊区文体局副局长）任编写组组长，代表郊区人民政府文物志编写委员会具体领导编写工作。

董学增（吉林市博物馆）任编写组副组长，执笔撰写全部省、市级重点文物保护单位条目和其它部分重要条目以及整个第七章，并担负志书的总纂工作。

文 志（吉林市郊区文体局）任编写组副组长，负责日常编务工作并执笔撰写前言、凡例、目录、第一章、重要文物遗址一览表，文物工作大事记和部分条目等。

艾兆成（吉林市郊区文化馆）负责编写重要出土文物一览表，部分遗址条目和书中插图的绘制工作。

王东宁（吉林市博物馆）负责编写革命战迹地、部分遗址条目和书中插图的绘制工作。

孙喜盛（吉林市郊区文体局）撰写部分遗址条目。

刘万山（吉林市郊区电影公司）撰写部分遗址条目。

段玉成（吉林市郊区文化馆）撰写部分遗址条目。

刘德敏（吉林市博物馆）撰写部分遗址条目。

朱广顺（吉林市郊区白山公社文化站）撰写部分遗址条目。

本志书图版照片由吉林省文物考古研究所、吉林省博物馆、吉林市郊区文体局以及中国社会科学院考古所佟柱臣先生、吉林市博物馆李昕、张兆惠同志提供。

此外，参加这次郊区文物普查的除上述编写组十名同志外，

还有吉林市博物馆张志学，丰满公社李福胜，二道公社嵇兰田，白山公社刘相国、邓佳惠，江南公社陶健伟以及金珠公社王贵堂等同志。

由于编写人员水平有限，加之仓促成书，疏漏和错误之处在所难免，恳望读者批评指正。

一九八三年十一月

凡例

一、本志收录范围：

1. 省、市级重点文物保护单位和具有历史、科研、保护、发掘价值的古遗址、古墓葬。
2. 历代古城址、重要碑刻。
3. 历次考古调查、发掘的重要出土文物。
4. 革命战迹。
5. 风景名胜。

二、本志采用志书体例，共分九章、十五节、一百三十二条，依类别分章，按时代顺序分节，编排条目，以求眉目清晰。凡两个以上时代沿用同一遗址的，均按性质、年代分别在各章节叙述，而遗址地理位置只在时代最早的那个章节加以介绍，以后各章节不再重复。

三、本志主要依据一九八三年文物普查成果，并注意吸收以往调查和研究成果，共附插图143幅，照片86幅，图版16块，力求文图并茂，便于阅读。

四、凡引文均于篇末注明，参考文献资料目录统列于附录。

目 录

第一章 概 述	(1)
第一节 自然地理	(1)
第二节 历史沿革	(3)
第三节 文物分布	(6)
第二章 遗 址	(11)
第一节 新石器时代遗址	(11)
1. 七家子西山遗址	(11)
2. 三道岭子遗址	(13)
3. 虎头砬子遗址	(15)
第二节 青铜时代遗址	(17)
1. 西团山遗址	(17)
2. 长蛇山遗址	(24)
3. 猴石山遗址	(28)
4. 狼头山遗址	(35)
5. 两半山遗址	(39)
6. 唐家崴子遗址	(41)
7. 东团山遗址	(44)
8. 白山小团山遗址	(46)
9. 马鞍山遗址	(47)
10. 巴虎东山遗址	(48)
11. 平顶山遗址	(49)

12.	小秃山遗址	(50)
13.	龟盖山遗址	(51)
14.	胡家坟遗址	(52)
15.	安达木南山遗址	(52)
16.	帽儿山遗址	(53)
17.	马相小西山遗址	(53)
18.	马相小团山遗址	(54)
19.	马家屯遗址	(54)
20.	炮手口子遗址	(56)
21.	虎头山遗址	(56)
22.	荒山咀子遗址	(56)
第三节 汉代遗址		(57)
1.	东团山遗址	(57)
2.	小石桥遗址	(58)
3.	马家屯遗址	(59)
4.	龟盖山遗址	(59)
第四节 高句丽、渤海时代遗址		(60)
1.	东团山遗址	(60)
2.	胡家坟遗址	(63)
3.	马家屯遗址	(63)
4.	龟盖山遗址	(63)
第五节 辽、金时代遗址		(64)
1.	东团山遗址	(64)
2.	江南荣光遗址	(65)
3.	岗子遗址	(67)
4.	小红旗屯遗址	(67)
5.	孤家子遗址	(68)
6.	马家屯遗址	(69)
7.	哨口遗址	(69)

第六节 明、清时代遗址	(69)
1. 头台子遗址	(69)
2. 金珠驿站遗址	(70)
3. 安达木炮台山遗址	(71)
第三章 墓葬与碑刻	(73)
第一节 墓 葬	(73)
1. 骚达沟墓群	(73)
2. 帽儿山墓群	(77)
3. 大兰旗墓群	(78)
第二节 碑 刻	(79)
1. 阿什哈达摩崖碑	(79)
2. 安珠瑚墓碑	(83)
3. 金顺墓碑	(85)
4. 保成墓碑	(86)
5. 依昌阿墓碑	(88)
6. 富伦墓碑	(89)
7. 富尔丹祖墓墓碑	(89)
8. 额勒登保家族墓墓碑	(90)
9. “去思”牌坊	(90)
第四章 城 址	(93)
1. 东团山山城	(93)
2. 东团山平地城	(94)
3. 三道岭子山城	(96)
4. 架子山山城	(96)
5. 三家子古城	(98)
6. 天太古城	(98)

第五章 革命战迹 (100)

第六章 风景名胜及其它 (104)

1. 松花湖 (104)
2. 朱雀山 (105)
3. 小白山 (106)
4. 圣母洞 (106)
5. 松花湖滑雪场 (108)
6. 吉林陨石雨 (109)
7. 化石 (110)

第七章 重要出土(采集)文物 (112)

第一节 石、玉器 (112)

1. 刮削器 (112)
2. 石簇 (113)
3. 石矛 (113)
4. 石犁 (114)
5. 石锄 (114)
6. 石铲 (115)
7. 石斧 (116)
8. 石锤斧 (117)
9. 石锛 (118)
10. 石刀 (118)
11. 石簇 (119)
12. 石剑 (119)
13. 有孔石球 (120)
14. 环状石器 (121)
15. 石枕状物 (121)

18.	砾 石	(122)
19.	磨 盘	(122)
20.	石 璜	(123)
21.	玉石坠	(123)
22.	玛瑙管	(124)
第二节 陶 器		(124)
1.	“之”字纹陶片	(124)
2.	陶 鼎	(126)
3.	陶 篦	(127)
4.	陶 甑	(127)
5 - 6.	陶 壶	(128)
7.	陶 罐	(129)
8.	陶 钵	(130)
9.	陶 碗	(131)
10 11.	陶 盆	(131)
12.	陶 杯	(133)
13.	陶 碟	(133)
14 15.	陶 豆	(134)
16.	陶纺轮	(136)
17.	陶 猪	(137)
18.	陶 羊	(137)
19.	货泉印纹陶片	(138)
20.	陶 罐	(139)
21.	花纹砖	(139)
22.	板 瓦	(141)
第三节 骨角牙器		(141)
1.	孢角锥	(141)
2.	骨饰物	(142)
3.	野猪牙饰	(142)

4.	骨 钺	(143)
第四节 金属器		(143)
1.	铜 斧	(143)
2.	铜 刀	(144)
3 - 4.	铜 矛	(144)
5.	铜鱼钩	(146)
6.	青铜鸣镝	(146)
7.	心形镂孔铜饰	(146)
8.	青铜扣	(147)
9.	连珠状饰物	(147)
10.	镜形饰	(148)
11.	剑 柄	(149)
12.	铁 镊	(150)
13.	铜面具	(151)
14.	双珠形饰物	(151)
15.	泡形饰	(152)
16.	铜扣形饰	(153)
17.	半卵形饰物	(153)
18.	铁 盔	(154)
19.	大铜锅	(154)
20.	铜吊锅	(155)
21.	铜 釜	(156)
22.	铜 鼎	(156)
23.	铜 匣	(157)
24.	铜 鉴	(158)
25.	铜 盆	(158)
26.	铜 盘	(159)
27.	铜 壶	(159)
28.	铧 子	(160)

29.	铧溜子	(160)
30.	犁 镜	(161)
31.	趟 头	(161)
32.	铁 斧	(161)
33.	铁 镊	(162)
34.	铡 刀	(162)
35.	锯 条	(163)
36.	瓦 刀	(163)
37.	泥 板	(163)
38.	铜熨斗	(164)
39.	烙 铁	(164)
40.	车 辘	(164)
41.	铁 斧	(165)
42.	铁 镊	(165)
43.	铁 矛	(165)
44.	铁 镊	(166)
45.	铁 镊	(166)
46.	铁 刀	(167)
47.	铁 剪	(167)
48.	铜 镜	(168)
49.	镂孔铜环饰	(168)
50.	马 镶	(169)
51.	铁 矛	(169)
52.	铁 叉	(169)
53.	铁 釜	(169)
54.	锚 钩	(170)
	第八章 图 表	(171)
1.	吉林省郊区文物遗址一览表	(171)

2. 吉林市郊区重要出土文物一览表	(183)
第九章 文物工作大事记	(254)
附录:	(259)
参考文献资料目录	
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	
(16)	
(17)	
(18)	
(19)	
(20)	
(21)	
(22)	
(23)	
(24)	
(25)	
(26)	
(27)	
(28)	
(29)	
(30)	
(31)	
(32)	
(33)	
(34)	
(35)	
(36)	
(37)	
(38)	
(39)	
(40)	
(41)	
(42)	
(43)	
(44)	
(45)	
(46)	
(47)	
(48)	
(49)	
(50)	
(51)	
(52)	
(53)	
(54)	
(55)	
(56)	
(57)	
(58)	
(59)	
(60)	
(61)	
(62)	
(63)	
(64)	
(65)	
(66)	
(67)	
(68)	
(69)	
(70)	
(71)	
(72)	
(73)	
(74)	
(75)	
(76)	
(77)	
(78)	
(79)	
(80)	
(81)	
(82)	
(83)	
(84)	
(85)	
(86)	
(87)	
(88)	
(89)	
(90)	
(91)	
(92)	
(93)	
(94)	
(95)	
(96)	
(97)	
(98)	
(99)	
(100)	
(101)	
(102)	
(103)	
(104)	
(105)	
(106)	
(107)	
(108)	
(109)	
(110)	
(111)	
(112)	
(113)	
(114)	
(115)	
(116)	
(117)	
(118)	
(119)	
(120)	
(121)	
(122)	
(123)	
(124)	
(125)	
(126)	
(127)	
(128)	
(129)	
(130)	
(131)	
(132)	
(133)	
(134)	
(135)	
(136)	
(137)	
(138)	
(139)	
(140)	
(141)	
(142)	
(143)	
(144)	
(145)	
(146)	
(147)	
(148)	
(149)	
(150)	
(151)	
(152)	
(153)	
(154)	
(155)	
(156)	
(157)	
(158)	
(159)	
(160)	
(161)	
(162)	
(163)	
(164)	
(165)	
(166)	
(167)	
(168)	
(169)	
(170)	
(171)	
(172)	
(173)	
(174)	
(175)	
(176)	
(177)	
(178)	
(179)	
(180)	
(181)	
(182)	
(183)	
(184)	
(185)	
(186)	
(187)	
(188)	
(189)	
(190)	
(191)	
(192)	
(193)	
(194)	
(195)	
(196)	
(197)	
(198)	
(199)	
(200)	
(201)	
(202)	
(203)	
(204)	
(205)	
(206)	
(207)	
(208)	
(209)	
(210)	
(211)	
(212)	
(213)	
(214)	
(215)	
(216)	
(217)	
(218)	
(219)	
(220)	
(221)	
(222)	
(223)	
(224)	
(225)	
(226)	
(227)	
(228)	
(229)	
(230)	
(231)	
(232)	
(233)	
(234)	
(235)	
(236)	
(237)	
(238)	
(239)	
(240)	
(241)	
(242)	
(243)	
(244)	
(245)	
(246)	
(247)	
(248)	
(249)	
(250)	
(251)	
(252)	
(253)	
(254)	
(255)	
(256)	
(257)	
(258)	
(259)	
(260)	
(261)	
(262)	
(263)	
(264)	
(265)	
(266)	
(267)	
(268)	
(269)	
(270)	
(271)	
(272)	
(273)	
(274)	
(275)	
(276)	
(277)	
(278)	
(279)	
(280)	
(281)	
(282)	
(283)	
(284)	
(285)	
(286)	
(287)	
(288)	
(289)	
(290)	
(291)	
(292)	
(293)	
(294)	
(295)	
(296)	
(297)	
(298)	
(299)	
(300)	
(301)	
(302)	
(303)	
(304)	
(305)	
(306)	
(307)	
(308)	
(309)	
(310)	
(311)	
(312)	
(313)	
(314)	
(315)	
(316)	
(317)	
(318)	
(319)	
(320)	
(321)	
(322)	
(323)	
(324)	
(325)	
(326)	
(327)	
(328)	
(329)	
(330)	
(331)	
(332)	
(333)	
(334)	
(335)	
(336)	
(337)	
(338)	
(339)	
(340)	
(341)	
(342)	
(343)	
(344)	
(345)	
(346)	
(347)	
(348)	
(349)	
(350)	
(351)	
(352)	
(353)	
(354)	
(355)	
(356)	
(357)	
(358)	
(359)	
(360)	
(361)	
(362)	
(363)	
(364)	
(365)	
(366)	
(367)	
(368)	
(369)	
(370)	
(371)	
(372)	
(373)	
(374)	
(375)	
(376)	
(377)	
(378)	
(379)	
(380)	
(381)	
(382)	
(383)	
(384)	
(385)	
(386)	
(387)	
(388)	
(389)	
(390)	
(391)	
(392)	
(393)	
(394)	
(395)	
(396)	
(397)	
(398)	
(399)	
(400)	
(401)	
(402)	
(403)	
(404)	
(405)	
(406)	
(407)	
(408)	
(409)	
(410)	
(411)	
(412)	
(413)	
(414)	
(415)	
(416)	
(417)	
(418)	
(419)	
(420)	
(421)	
(422)	
(423)	
(424)	
(425)	
(426)	
(427)	
(428)	
(429)	
(430)	
(431)	
(432)	
(433)	
(434)	
(435)	
(436)	
(437)	
(438)	
(439)	
(440)	
(441)	
(442)	
(443)	
(444)	
(445)	
(446)	
(447)	
(448)	
(449)	
(450)	
(451)	
(452)	
(453)	
(454)	
(455)	
(456)	
(457)	
(458)	
(459)	
(460)	
(461)	
(462)	
(463)	
(464)	
(465)	
(466)	
(467)	
(468)	
(469)	
(470)	
(471)	
(472)	
(473)	
(474)	
(475)	
(476)	
(477)	
(478)	
(479)	
(480)	
(481)	
(482)	
(483)	
(484)	
(485)	
(486)	
(487)	
(488)	
(489)	
(490)	
(491)	
(492)	
(493)	
(494)	
(495)	
(496)	
(497)	
(498)	
(499)	
(500)	
(501)	
(502)	
(503)	
(504)	
(505)	
(506)	
(507)	
(508)	
(509)	
(510)	
(511)	
(512)	
(513)	
(514)	
(515)	
(516)	
(517)	
(518)	
(519)	
(520)	
(521)	
(522)	
(523)	
(524)	
(525)	
(526)	
(527)	
(528)	
(529)	
(530)	
(531)	
(532)	
(533)	
(534)	
(535)	
(536)	
(537)	
(538)	
(539)	
(540)	
(541)	
(542)	
(543)	
(544)	
(545)	
(546)	
(547)	
(548)	
(549)	
(550)	
(551)	
(552)	
(553)	
(554)	
(555)	
(556)	
(557)	
(558)	
(559)	
(560)	
(561)	
(562)	
(563)	
(564)	
(565)	
(566)	
(567)	
(568)	
(569)	
(570)	
(571)	
(572)	
(573)	
(574)	
(575)	
(576)	
(577)	
(578)	
(579)	
(580)	
(581)	
(582)	
(583)	
(584)	
(585)	
(586)	
(587)	
(588)	
(589)	
(590)	
(591)	
(592)	
(593)	
(594)	
(595)	
(596)	
(597)	
(598)	
(599)	
(600)	
(601)	
(602)	
(603)	
(604)	
(605)	
(606)	
(607)	
(608)	
(609)	
(610)	
(611)	
(612)	
(613)	
(614)	
(615)	
(616)	
(617)	
(618)	
(619)	
(620)	
(621)	
(622)	
(623)	
(624)	
(625)	
(626)	
(627)	
(628)	
(629)	
(630)	
(631)	
(632)	
(633)	
(634)	
(635)	
(636)	
(637)	
(638)	
(639)	
(640)	
(641)	
(642)	
(643)	
(644)	
(645)	
(646)	
(647)	
(648)	
(649)	
(650)	
(651)	
(652)	
(653)	
(654)	
(655)	
(656)	
(657)	
(658)	
(659)	
(660)	
(661)	
(662)	
(663)	
(664)	
(665)	
(666)	
(667)	
(668)	
(669)	
(670)	
(671)	
(672)	
(673)	
(674)	
(675)	
(676)	
(677)	
(678)	
(679)	
(680)	
(681)	
(682)	
(683)	
(684)	
(685)	
(686)	
(687)	
(688)	
(689)	
(690)	
(691)	
(692)	
(693)	
(694)	
(695)	
(696)	
(697)	
(698)	
(699)	
(700)	
(701)	
(702)	
(703)	
(704)	
(705)	
(706)	
(707)	
(708)	
(709)	
(710)	
(711)	
(712)	
(713)	
(714)	
(715)	
(716)	
(717)	
(718)	
(719)	
(720)	
(721)	
(722)	
(723)	
(724)	
(725)	
(726)	
(727)	
(728)	
(729)	
(730)	
(731)	
(732)	
(733)	
(734)	
(735)	
(736)	
(737)	
(738)	
(739)	
(740)	
(741)	
(742)	
(743)	
(744)	
(745)	
(746)	
(747)	
(748)	
(749)	
(750)	
(751)	
(752)	
(753)	
(754)	
(755)	
(756)	
(757)	
(758)	
(759)	
(760)	
(761)	
(762)	
(763)	
(764)	
(765)	
(766)	
(767)	
(768)	
(769)	
(770)	
(771)	
(772)	
(773)	

第一章 概 述

第一节 自然概况

吉林市位于吉林省中部偏东，吉林市郊区环绕市区四周，东南部临松花湖与蛟河县接壤，其余全部均与永吉县毗连。吉（吉林）长（长春）铁路，吉（吉林）沈（沈阳）和吉（吉林）哈（哈尔滨）三条铁路跨越本区，公路纵横相连，交通十分发达。

全区土地面积1120平方公里，其中耕地面积占29.4%，林地面积占37%，散生木草和天然草地面积占9.8%，水域面积占17.1%，其它为城镇，道路占用。全区共有十一个公社，五个街道。人口二十八万九千人，90%为汉族，其余还有朝鲜、满、回、蒙古等民族。

全区处于长白山脉向松嫩平原的过渡地带，南高北低。南部是海拔400米到600米的高山丘陵，最高的小东山海拔934米。中部是海拔200米到400米的丘陵河谷，山丘绵延，河谷交错，沿江两岸是一条狭长的河谷平原，是主要的蔬菜产区。北部是海拔180米到200米的冲积平原，地势平坦，水源充足，是全区水田集中的地区。

松花江发源于长白山天池，第二松花江流贯全区，今第二松花江唐、渤海时代称粟末水，辽太宗（公元946年）以后改称混同江。元代又称混同江为宋瓦江，明代洪武二十年（公元1387年）出现松花河之名，宣德四年（公元1429年）以后称松花江，清代满语称松花江为松阿里乌拉，今称松花江，它是我国主要江河之一。第二松花江，从南到北纵贯全区九个公社。松花江左岸有它